

平成25年度 京都府道路公社 事業報告

1 有料道路事業

(1) 管理事業

京都縦貫自動車道（宮津天橋立IC～京丹波わちIC）の管理及び通行料金の徴収を行った。

（単位：千円）

区 分		25年度			24年度	備 考																
		許可計画	事業計画	実 績	実 績																	
収 入	料金収入	2,136,764	1,792,354	1,813,988	1,624,382	<参考>年間交通量の推移 <div style="text-align: right; margin-right: 20px;">単位：千台</div> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区 間</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮津天橋立IC～舞鶴大江IC</td> <td>1,808</td> <td>1,867</td> <td>2,034</td> </tr> <tr> <td>舞鶴大江IC～綾部JCT</td> <td>1,713</td> <td>1,746</td> <td>1,917</td> </tr> <tr> <td>綾部安国寺IC～京丹波わちIC</td> <td>1,361</td> <td>1,411</td> <td>1,713</td> </tr> </tbody> </table> ※綾部安国寺IC～京丹波わちICはH20.9.13から供用開始	区 間	23年度	24年度	25年度	宮津天橋立IC～舞鶴大江IC	1,808	1,867	2,034	舞鶴大江IC～綾部JCT	1,713	1,746	1,917	綾部安国寺IC～京丹波わちIC	1,361	1,411	1,713
	区 間	23年度	24年度	25年度																		
	宮津天橋立IC～舞鶴大江IC	1,808	1,867	2,034																		
舞鶴大江IC～綾部JCT	1,713	1,746	1,917																			
綾部安国寺IC～京丹波わちIC	1,361	1,411	1,713																			
その他収入		3,542	3,643	3,252	・利息収入及び自動販売機設置手数料等の雑収入																	
料金収入等 (A)	2,136,764	1,795,896	1,817,631	1,627,634																		
支 出	維持費	539,569	554,162	498,891	481,984	道路維持費、雪氷対策等の道路維持改良費用等																
	管理事務所経費	701,453	635,161	520,673	481,527	料金収受、交通管理管制等の業務管理費及び管理事務所職員人件費																
	本社経費	67,272	51,443	63,429	66,243	本社の人件費及び管理費																
	支払利息	656,814	191,228	191,028	197,012	利息支払																
	管理経費計 (B)	1,965,108	1,431,994	1,274,021	1,226,766																	
収 支 差 (A)-(B)		171,656	363,902	543,610	400,868	収支率 70.1% （平成24年度 75.4%）																

■収入のポイント

- ・ 2～3月も想定を上回って交通量が増加し、年間交通量は前年度に比べて宮津天橋立IC～舞鶴大江ICで8.9%、舞鶴大江IC～綾部JCTでは9.8%、綾部安国寺IC～京丹波わちICにおいては21.4%と順調に増加した。京都第二外環状道路（通称：にそと）の開通により京都縦貫自動車道の利便性が向上したことなどにより、料金収入も11.7%増収となり供用開始以降初めて18億円を超えた。

■支出のポイント

- ・ 維持費は冬場の天候が比較的良好で積雪量が少なかったこと等により雪氷対策費等が想定を下回り減額となった。また、管理事務所経費は由良川PA改築工事を債務負担行為により実施することとし、平成25年度分を減額したこと等により減額となった。本社経費は収入の増加及び費用の減少により消費税額が増加した。管理経費計では約3.9%増に抑えることができた。

■許可計画との比較

- ・ 平成25年度実績を許可計画と比較すると収入面では85.1%、支出面では64.8%となっており、収入の減少以上に支出を抑えたことにより、収支差は許可計画を上回るプラス371百万円とすることができた。計画に基づく順調な事業進捗となっている。

(2) 建設事業

京都縦貫自動車道の整備促進を図るため、次の事業を実施した。

京都縦貫自動車道 [全体事業費：10,460 百万円、事業期間：H19～26]

・主な事業内容

(単位：千円)

区 間	25年度実績	実 施 内 容	備 考
丹波～綾部区間	400,383	料金所料金収受設備工事、受配電・自家発電設備工事 料金所アイランド・ブース工事、交通量計測設備工事 トンネル防災設計、トンネル照明設計、明かり部CCTV 設備設計等	【繰越額】 2,040,859

2 受託事業

(1) 管理事業

京都府から山陰近畿自動車道（宮津与謝道路）の維持管理業務を受託した。

(単位：千円)

事 業 内 容	25年度実績	実 施 内 容	備 考
維 持 費	68,993	交通管理管制、設備保守、道路維持管理、雪氷対策業務等	

(2) 建設事業

山陰近畿自動車道（野田川大宮道路等）の整備促進を図るため、次の事業を実施した。

[全体事業費：約 15,500 百万円、事業期間：H17～28【進捗率：約59%（平成25年度末）】]

・主な事業内容

(単位：千円)

事 業 内 容	25年度実績	実 施 内 容	備 考
工 事 費	2,726,244	第14トンネル工、野田川橋梁下部工・上部工、 与謝天橋立消雪装置工等	【繰越額】 2,298,540
用地補償費	18,110	用地取得、借地補償、事業損失補償等	
測量試験費等	125,525	道路修正設計、用地測量・補償調査、埋蔵文化財調査等	
計	2,869,879		

(3) 建設事業（単費）

山陰近畿自動車道（宮津与謝道路）の整備促進を図るため、次の事業を実施した。

・主な事業内容

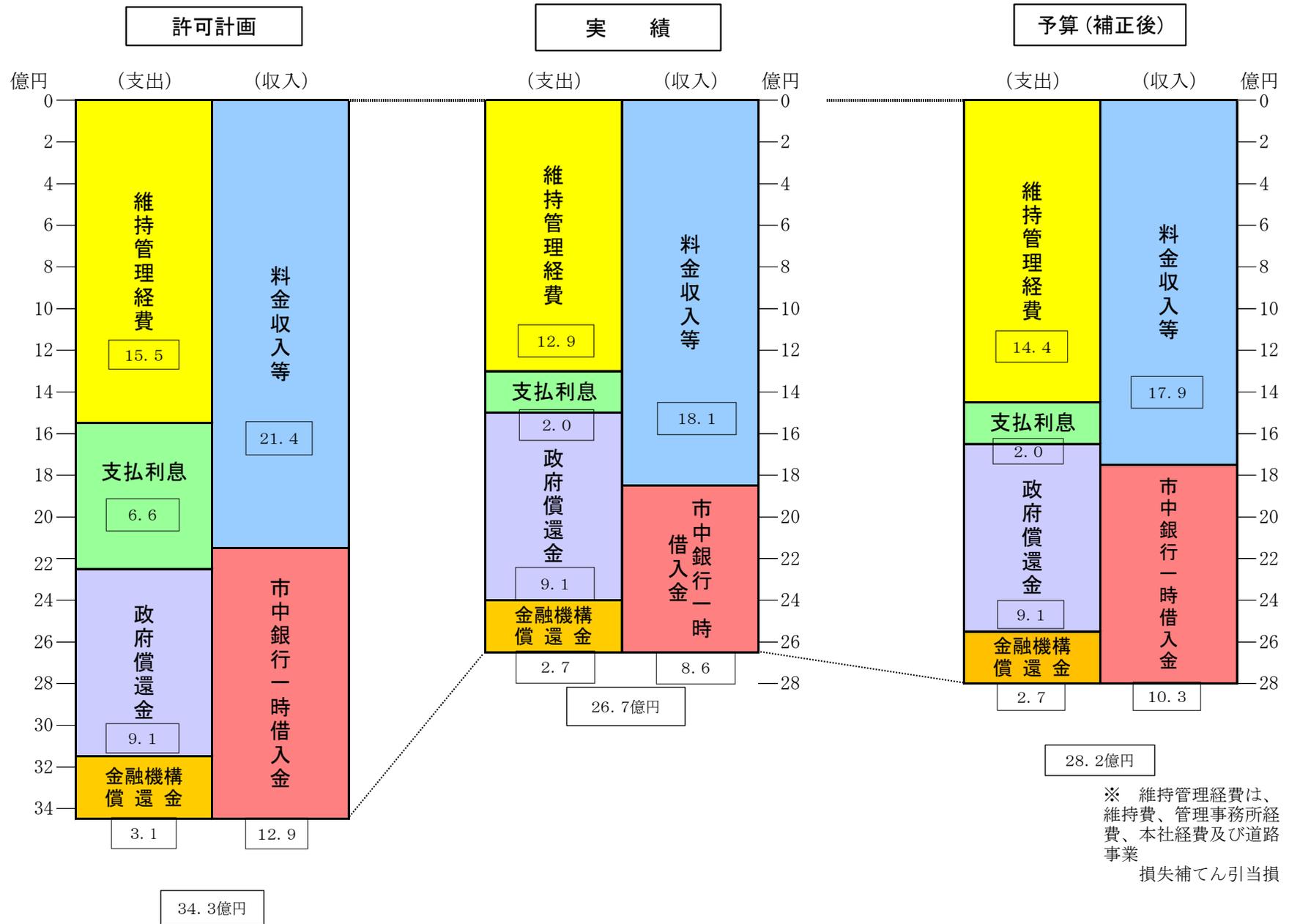
(単位：千円)

事 業 内 容	25年度実績	実 施 内 容	備 考
事業損失補償等	752	防犯灯移設工事、事業損失補償	

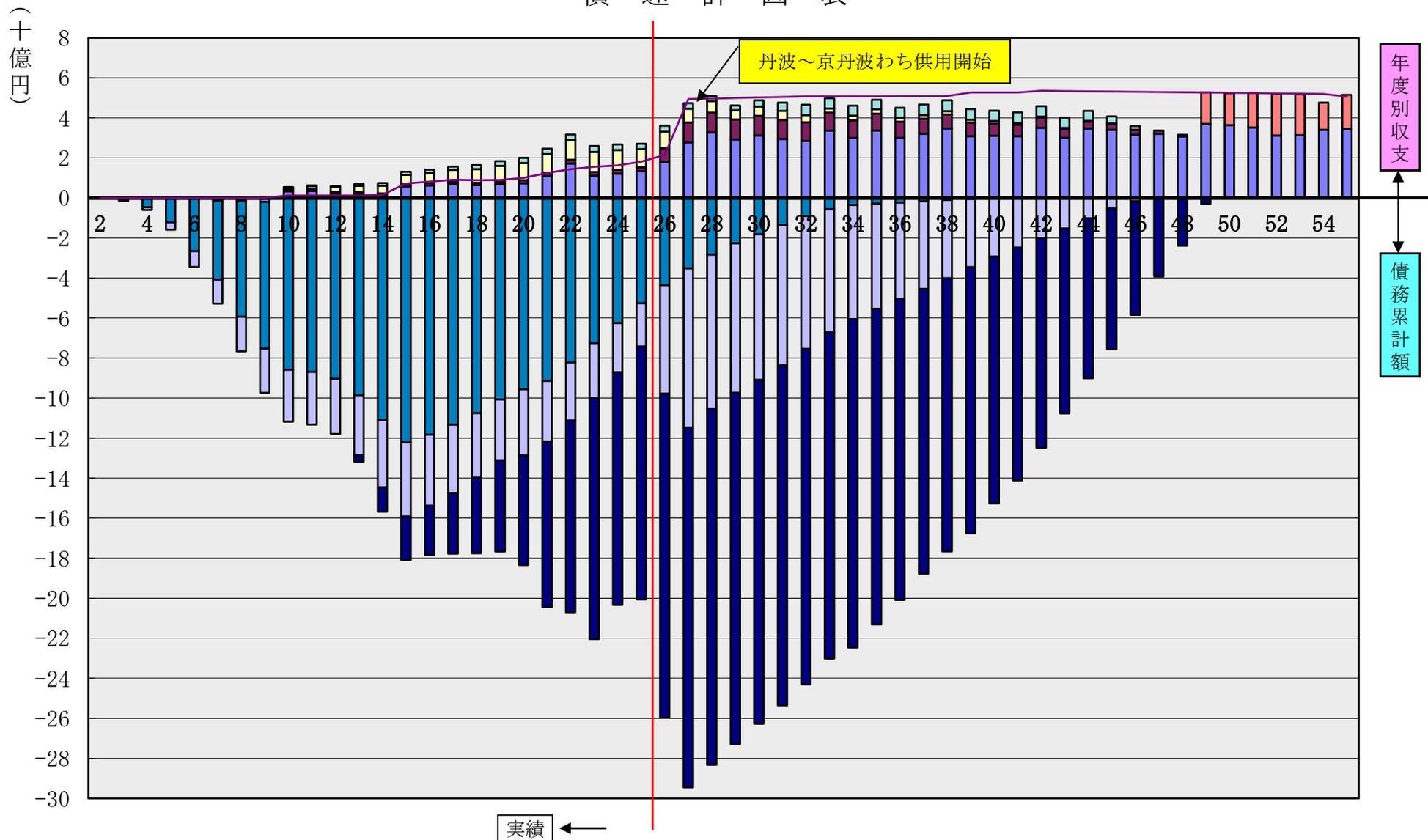
平成25年度決算概要及びポイント

有 料 道 路 事 業	◆ 管理事業【京都縦貫自動車道（宮津天橋立IC～京丹波わちIC）の管理及び通行料金の徴収】	
	①	<p>利用交通量は、対前年度比で宮津天橋立IC～舞鶴大江IC区間で8.9%増、舞鶴大江IC～綾部JCT区間で9.8%増、綾部安国寺IC～京丹波わちIC区間では、21.4%増、京都縦貫自動車道（綾部宮津道路・丹波綾部道路）の利用が定着・京都第二外環状道路の開通により利便性が向上したことなど、全体として12.7%増で年間交通量は順調に増加している。</p> <p>（参考）24年度決算：対前年度比で宮津天橋立IC～舞鶴大江IC区間が3.3%増、舞鶴大江IC～綾部JCT区間が1.9%増、綾部安国寺IC～京丹波わちIC区間が3.7%増。</p>
	②	<p>料金収入は、上記理由のほか、前年度と同様に冬期の天候が緩やかで雪の影響が少なく、年間交通量の増加に伴い収入は18億14百万円となり、対前年度比11.7%増で供用開始以降初めて18億円台に到達した。</p> <p>（参考）24年度決算：対前年度比4.6%増の16億24百万円。</p>
	③	<p>支出について、維持費は内久井・別所・篠田・七百石トンネルの照明器具取替工事等の実施による増加で対前年度比3.5%増の4億99百万円。</p> <p>管理事務所経費は由良川PA改築工事等に伴う費用の増加で対前年度比8.1%増加の5億21百万円。本社経費は道路料金収入の増加及び費用の減少により消費税額が増加した。管理経費全体では、対前年度比3.9%増の12億74百万円に抑えることができた。</p>
	④	<p>長期借入金（政府無利子借入金・有料道路整備資金貸付金及び地方公共団体金融機構借入金）は、当初予算どおり11億79百万円を償還した。</p>
	◆ 建設事業【京都縦貫自動車道の整備促進】	
	①	25年度決算額は400百万円。
	②	事業内容は、丹波綾部道路の料金所料金収受設備工事、受配電・自家発電設備工事、料金所アイランド・ブース工事、交通量計測設備工事、トンネル防災設計、トンネル照明設計、明かり部CCTV設備設計等。
受 託 事 業	◆ 管理事業【山陰近畿自動車道（宮津与謝道路）の管理（京都府からの受託事業）】	
	①	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで管理を受託。25年度決算額は69百万円。
	②	主な事業内容は、交通管理管制、設備保守、道路維持管理、雪氷対策業務等。
	◆ 建設事業【山陰近畿自動車道（野田川大宮道路等）の整備促進（京都府からの受託事業）】	
	①	25年度決算額は28億70百万円。全体事業費：約155億円、事業期間：H17～28 【進捗率：約59%（平成25年度末）】
②	主な事業内容は、第14トンネル工、野田川橋梁下部工・上部工、与謝天橋立消雪装置工、用地取得、埋蔵文化財調査等。	

平成25年度 有料道路事業（管理事業）の収支比較



償還計画表



年度別収支	維持管理費	支払利息	政府償還額	金融機構償還額	府出資金償還額
債務累計額	政府未償還額	金融機構等未償還額	一時借入額(累計)	収入額	